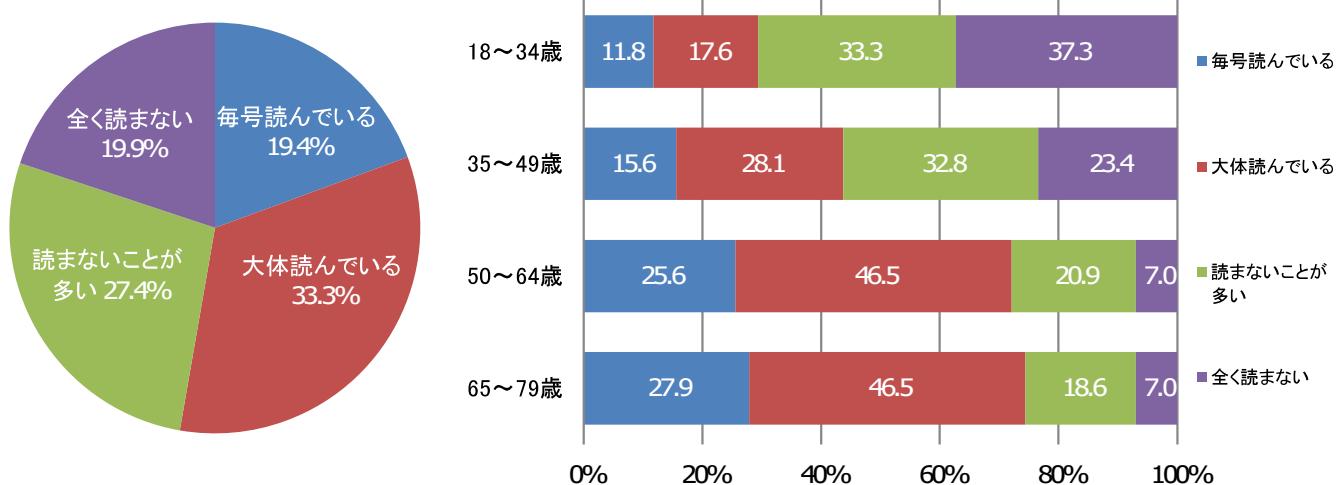


<浜松市の広報について>

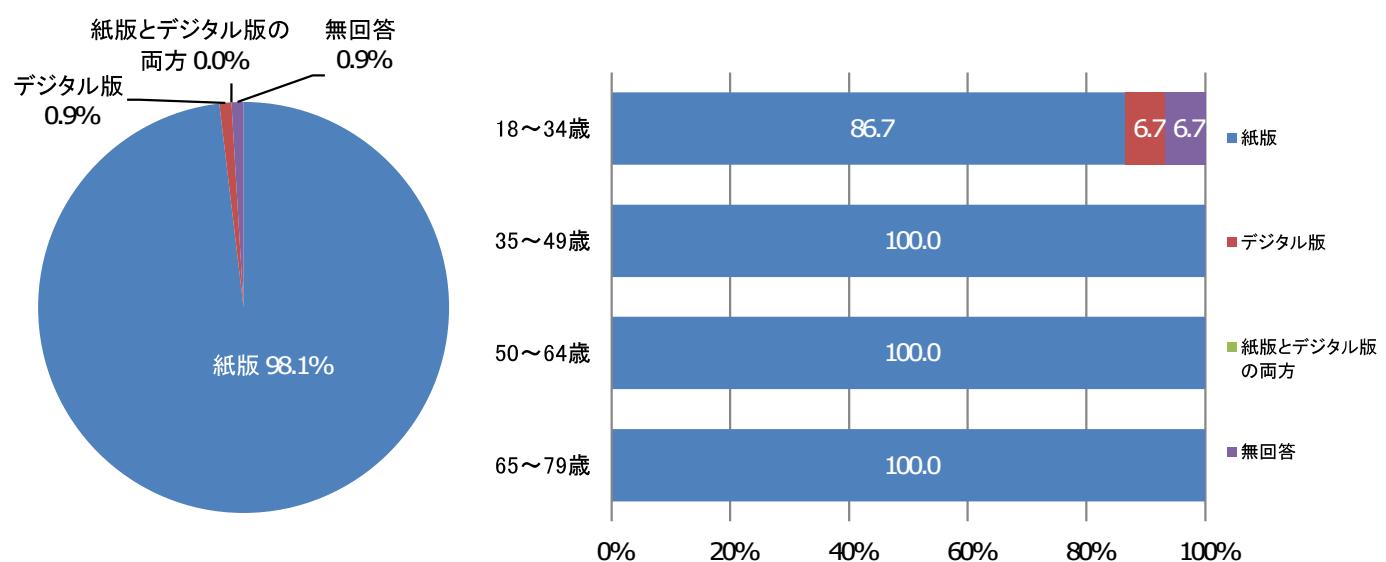
■問1 広報はままつを読んでいるかどうか (n=201)



- 広報はままつを読んでいるかどうかについては、『読んでいる』(「毎号読んでいる」と「大体読んでいる」の合計)と『読まない』(「読まないことが多い」と「全く読まない」の合計)がともに約5割となっています。
- 世代別にみると、世代が高くなるにつれて『読んでいる』の回答割合が高くなっています。

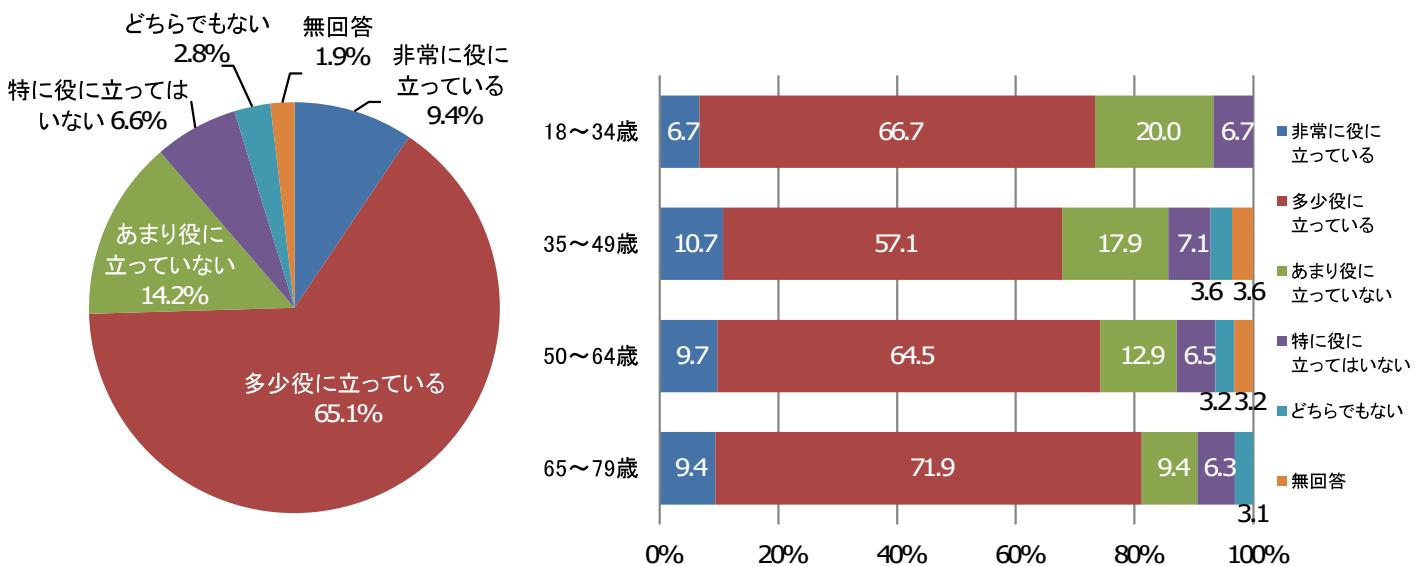
■問2 広報はままつを読む媒体 (n=106)

(問1で「1 毎号読んでいる」「2 読まない時もあるが、大体毎号読んでいる」と回答した方)



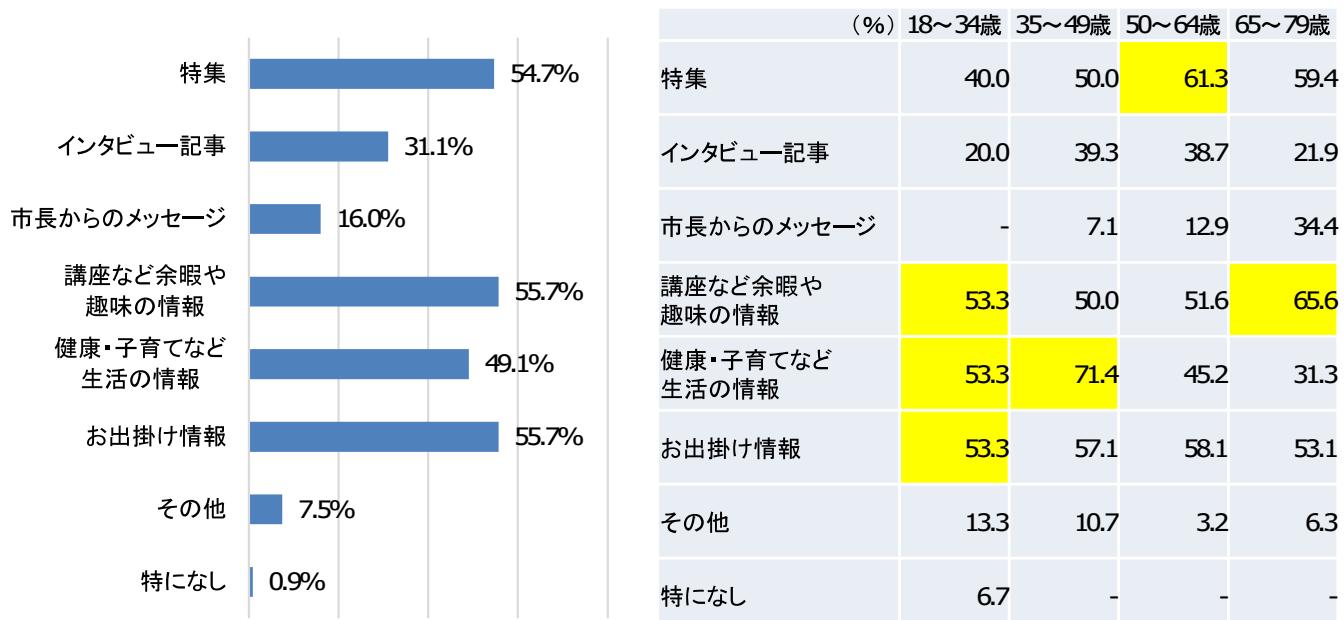
- 広報はままつを読む媒体については、「紙版」が約10割となっています。
- 世代別にみると、18~34歳の約1割が「デジタル版」と回答しているものの、35~49歳、50~64歳、65~79歳では「紙版」が10割となっています。

■問3 広報はままつは生活の役に立っているか (n=106) (問1で「1 每号読んでいる」「2 読まない時もあるが、大体毎号読んでいる」と回答した方)



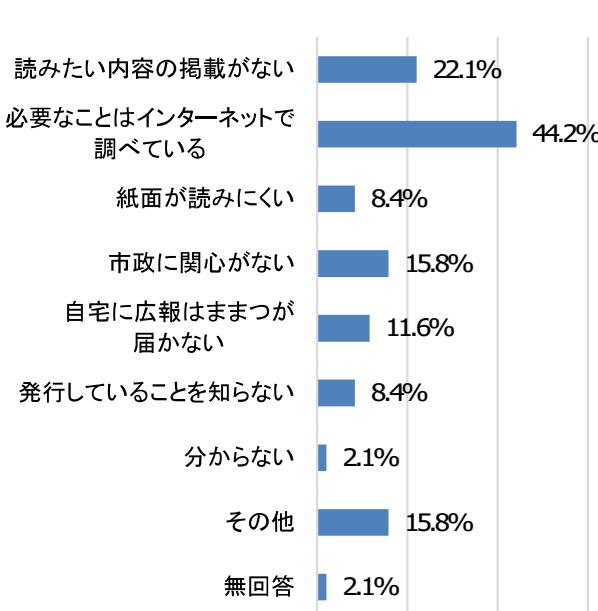
- 広報はままつは生活の役に立っているかについては、『役に立っている』(「非常に役に立っている」と「多少役に立っている」の合計)が約7割となっています。
- 世代別にみると、18~34歳・35~49歳・50~64歳の約7割、65~79歳の約8割が『役に立っている』と回答しています。

■問4 広報はままつの中でもよく読む記事 (n=106 複数回答) (問1で「1 每号読んでいる」「2 読まない時もあるが、大体毎号読んでいる」と回答した方)



- 広報はままつの中でもよく読む記事については、「講座など余暇や趣味の情報」と「お出掛け情報」が約6割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、18~34歳では「講座など余暇や趣味の情報」、「健康・子育てなど生活の情報」、「お出かけ情報」が、35~49歳は「健康・子育てなど生活の情報」が、50~64歳では「特集」が、65~79歳では「講座など余暇や趣味の情報」が最も多い回答となっています。

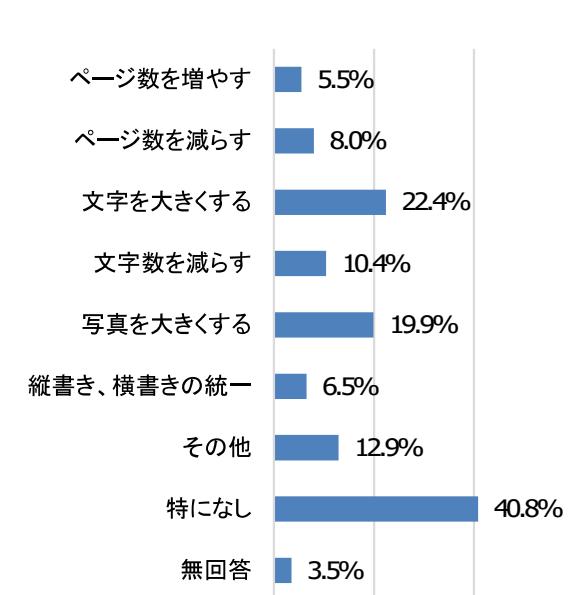
■問5 広報はまつを読まない理由 (n=95 複数回答) (問1で「3 読まないことが多い」「4 全く読まない」と回答した方)



	(%)	18~34歳	35~49歳	50~64歳	65~79歳
読みたい内容の掲載がない	22.2	25.0	16.7	18.2	
必要なことはインターネットで調べている	44.4	41.7	33.3	63.6	
紙面が読みにくい	5.6	8.3	8.3	18.2	
市政に关心がない	25.0	13.9	-	9.1	
自宅に広報はまつが届かない	19.4	5.6	8.3	9.1	
発行していることを知らない	11.1	8.3	-	9.1	
分からぬ	5.6	-	-	-	
その他	2.8	19.4	41.7	18.2	
無回答	2.8	2.8	-	-	

- 広報はまつを読まない理由については、「必要なことはインターネットで調べている」が約4割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、18~34歳・35~49歳・65歳~79歳では「必要なことはインターネットで調べている」が、50~64歳では「その他」が最も多い回答となっています。

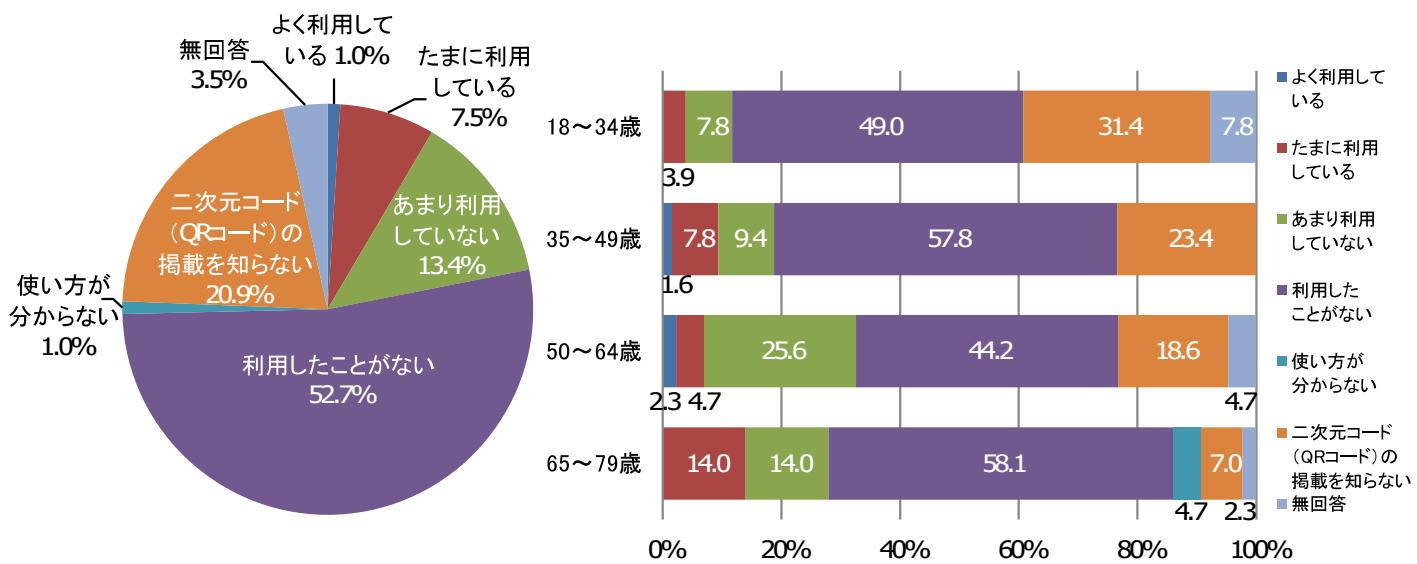
■問6 広報はまつをより読みやすくする方法 (n=201 複数回答)



	(%)	18~34歳	35~49歳	50~64歳	65~79歳
ページ数を増やす	7.8	4.7	2.3	7.0	
ページ数を減らす	2.0	6.3	11.6	14.0	
文字を大きくする	9.8	17.2	30.2	37.2	
文字数を減らす	13.7	7.8	9.3	11.6	
写真を大きくする	27.5	17.2	18.6	16.3	
縦書き、横書きの統一	9.8	6.3	4.7	4.7	
その他	3.9	18.8	16.3	11.6	
特になし	43.1	43.8	46.5	27.9	
無回答	3.9	1.6	-	9.3	

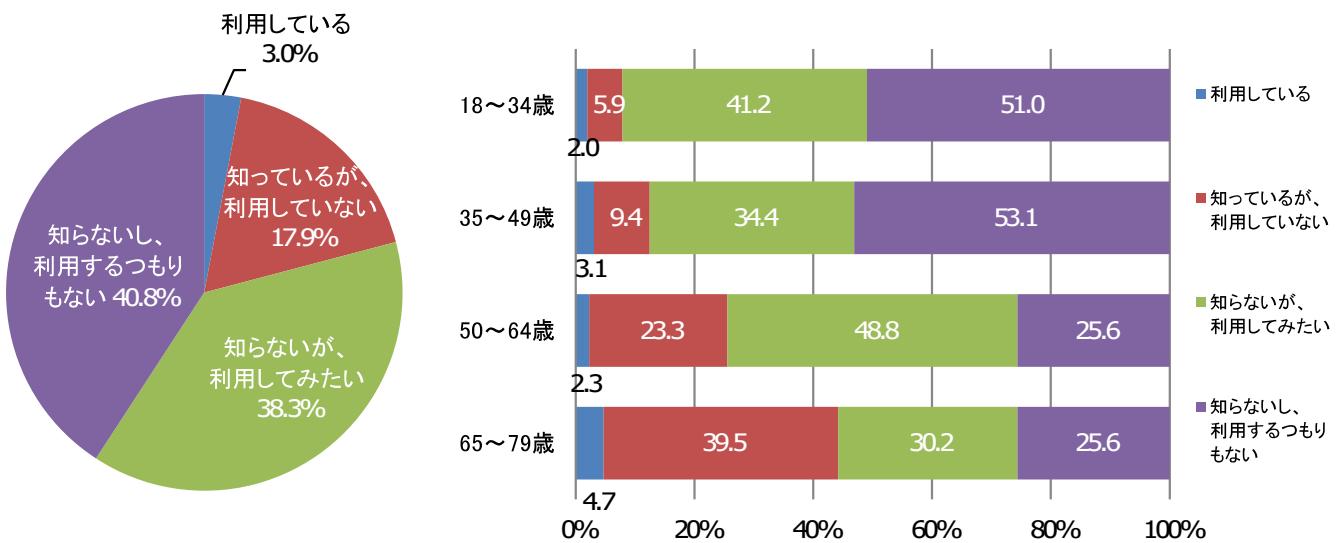
- 広報はまつをより読みやすくする方法については、「特になし」が約4割と最も多い回答となっているものの、読みやすくなる方法では「文字を大きくする」と「写真を大きくする」が約2割となっています。
- 世代別にみると、18~34歳・35~49歳・50~64歳では「特になし」が、65~79歳では「文字を大きくする」が最も多い回答となっています。

■問7 広報はままつに掲載している二次元コード(QRコード)の利用 (n=201)



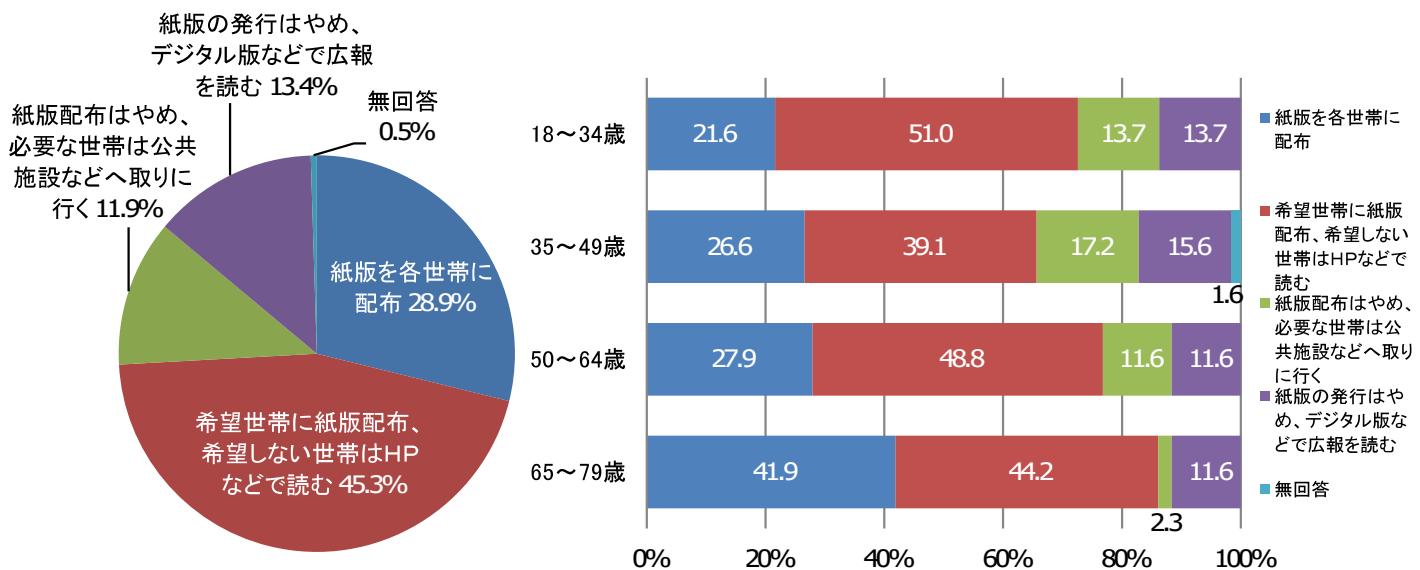
- 広報はままつに掲載している二次元コード(QRコード)の利用については、『利用している』(「よく利用している」と「たまに利用している」の合計)が約1割となっています。
- 世代別にみると、35~49歳・50~64歳・65~79歳の約1割が『利用している』と回答しているものの、18~34歳では1割未満となっています。

■問8 広報はままつ専用アプリ「広報プラスはままつ」の認知度 (n=201)



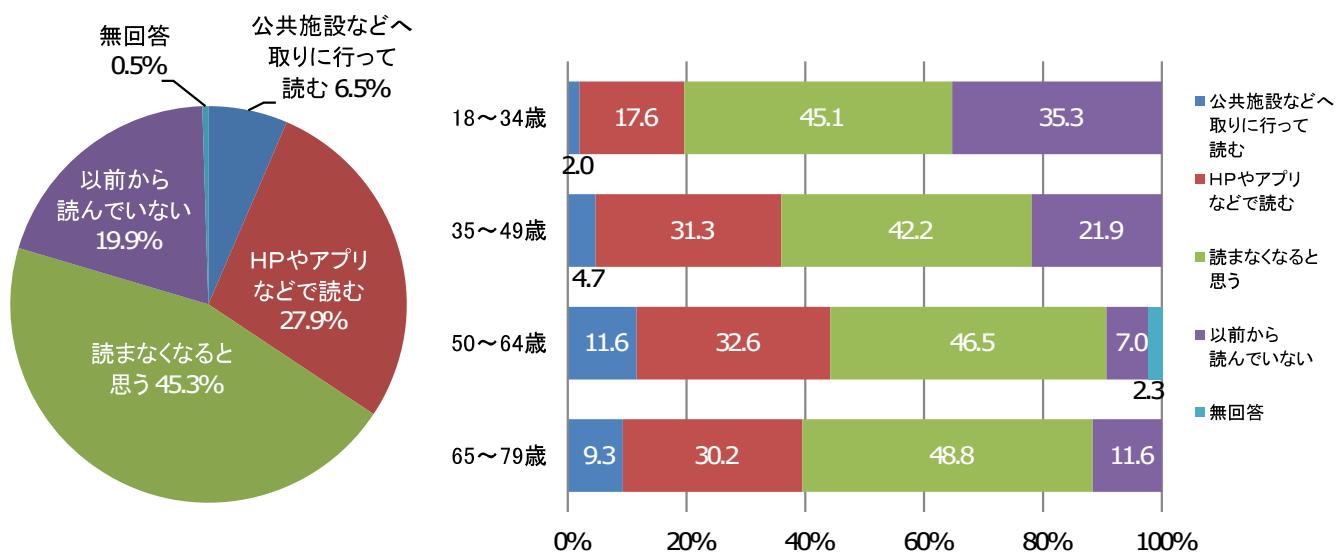
- 広報はままつ専用アプリ「広報プラスはままつ」の認知度については、『知っている』(「利用している」と「知っているが、利用していない」の合計)が約2割となっています。
- 世代別にみると、世代が高くなるにつれて『知っている』の回答割合が高くなっています。

■問9 広報はままつの各世帯への配布をどう思うか (n=201)



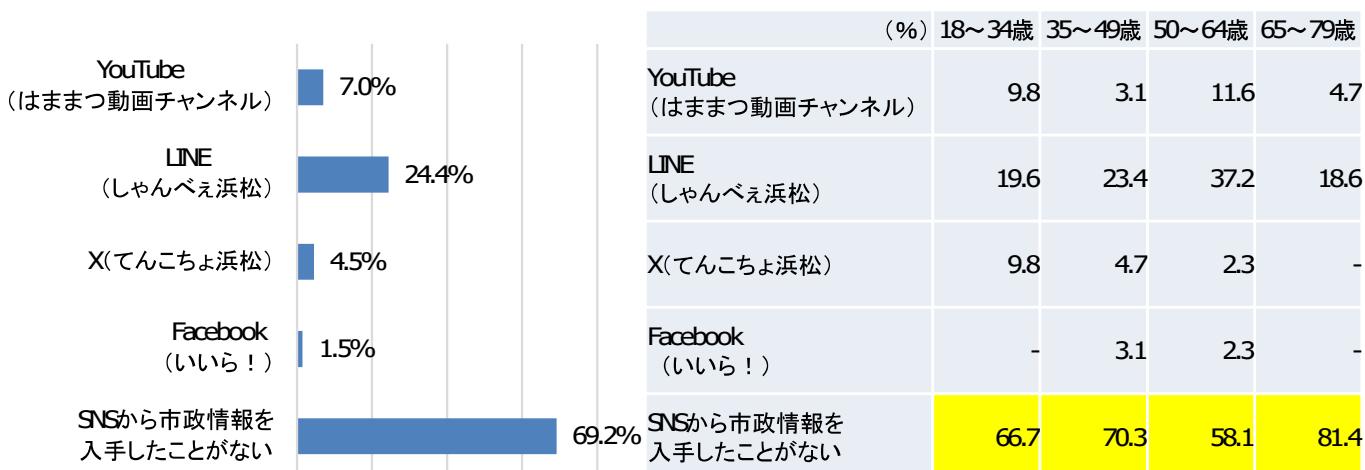
- 広報はままつの各世帯への配布をどう思うかについては、「希望世帯に紙版配布、希望しない世帯はHPなどで読む」が約5割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「希望世帯に紙版配布、希望しない世帯はHPなどで読む」が最も多い回答となっています。

■問10 広報はままつ紙版の各世帯配布をやめた場合、広報はままつを読むか (n=201)



- 広報はままつの各世帯配布をやめた場合、広報はままつを読むかについては、「読まなくなると思う」が約5割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「読まなくなると思う」が最も多い回答となっています。

■問11 市政情報を入手したことがある浜松市公式SNS (n=201 複数回答)



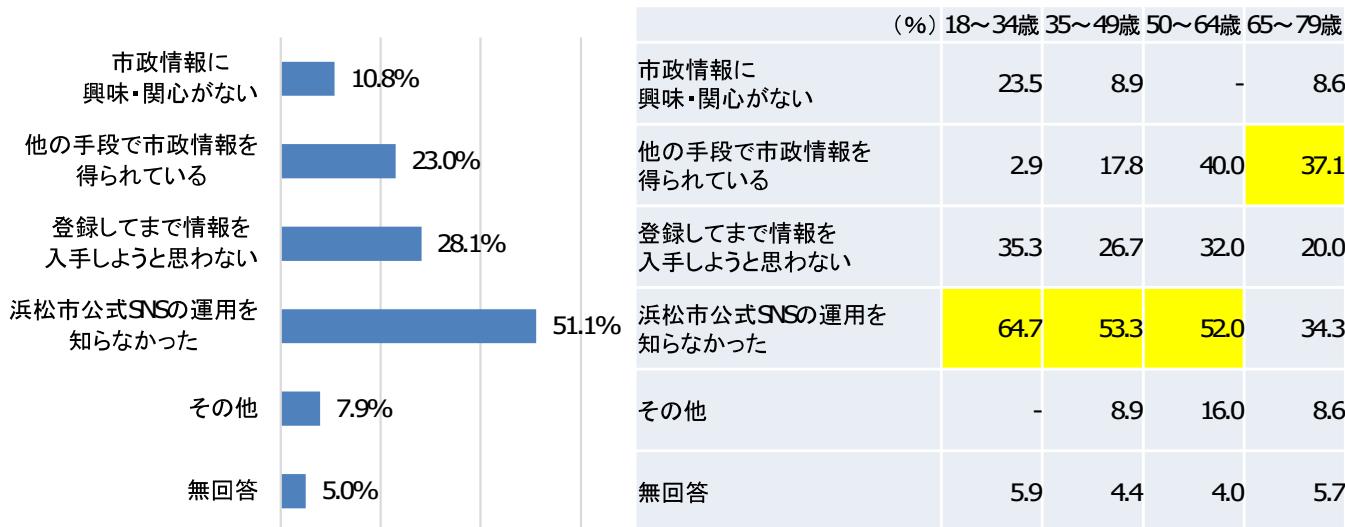
- 市政情報を入手したことがある浜松市公式SNSについては、「SNSから市政情報を入手したことがない」が約7割と最も多い回答となっていますが、情報を入手したことがあるSNSでは「LINE」が約2割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「SNSから市政情報を入手したことがない」が最も多くなっていますが、情報を入手したことがあるSNSでは「LINE」が最も多くなっています。

■問12 浜松市公式SNSの投稿内容 (複数回答) (問11で「1~4」のいずれかを回答した方)

	YouTube (はままつ動画チャンネル) (n=14)	LINE (しゃんべえ浜松) (n=49)	X (てんこちょ浜松) (n=9)	Facebook (いいいら！) (n=3)
有益な情報をタイムリーに受け取ることができる	57.1	75.5	33.3	66.7
投稿内容が親しみやすい	35.7	22.4	44.4	0.0
投稿内容が固くてつまらない	7.1	4.1	0.0	0.0
あまり有益な情報が得られない	21.4	12.2	11.1	0.0
その他	7.1	8.2	0.0	0.0
無回答	0.0	2.0	11.1	33.3

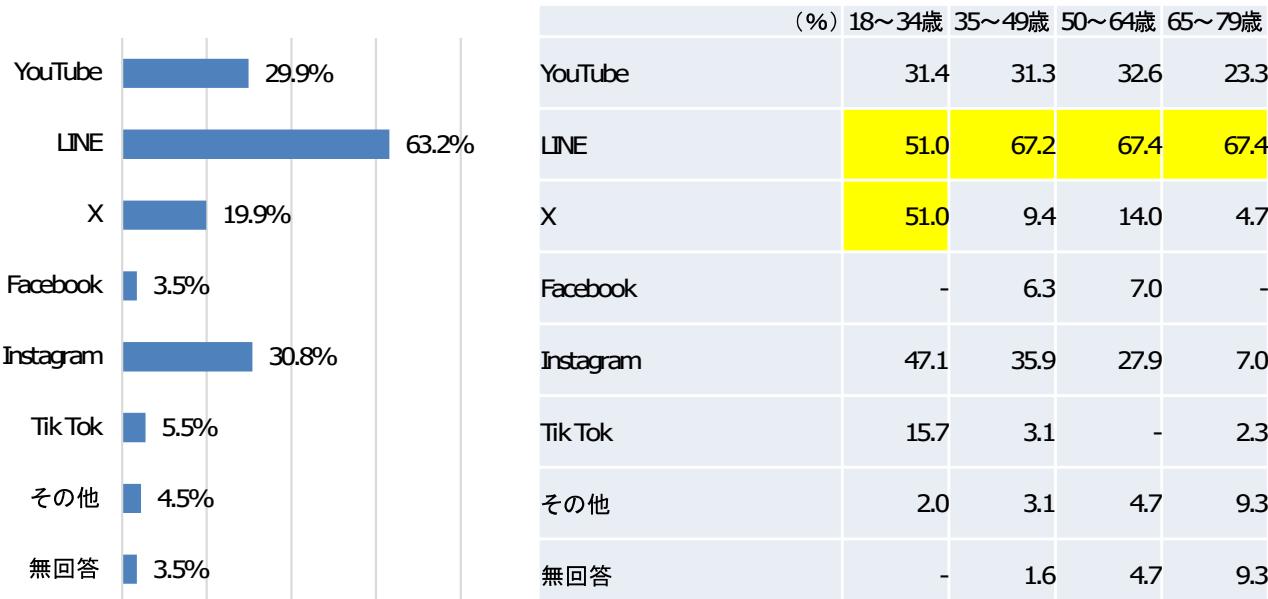
- 浜松市公式SNSの投稿内容については、YouTube・LINE・Facebookでは「有益な情報をタイムリーに受け取ることができる」が、Xでは「投稿内容が親しみやすい」が最も多くなっています。

■問13 浜松市公式SNSを利用しない理由 (n=139 複数回答)
(問11で「5 SNSから市政情報を入手したことがない」と回答した方)



- 浜松市公式SNSを利用しない理由については、「浜松市公式SNSの運用を知らなかった」が約5割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、18~34歳・35~49歳・50~64歳では「浜松市公式SNSの運用を知らなかった」が、65~79歳では「他の手段で市政情報を得られている」が最も多い回答となっています。

■問14 市政情報入手のために利用したいSNS (n=201 複数回答)



- 市政情報入手のために利用したいSNSについては、「LINE」が約6割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「LINE」が最も多い回答となっています(18~34歳では「X」も同率)。